

平成 7 年 3 月 招 集  
平成 7 年 5 月 招 集

第 1 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録  
第 1 回 館 山 市 議 会 臨 時 会 会 議 録

館 山 市 議 会



# 目 次

## 第 1 回 定 例 会

### ◎第 1 号（3 月 1 日）

開 会 .....	4
議長の報告 .....	4
議案の配付 .....	4
会議録署名議員の指名 .....	4
会期の決定 .....	5
会議日程の決定 .....	5
議案第 1 号～議案第 3 2 号（施政方針並びに提案理由の説明） .....	5
延 会 .....	1 9
本日の会議に付した事件 .....	1 9

### ◎第 2 号（3 月 7 日）

開 議 .....	2 2
行政一般通告質問 .....	2 2
脇田 安保君の質問、当局の応答 .....	2 2
神田 守隆君の質問、当局の応答 .....	3 9
植木 馨君の質問、当局の応答 .....	5 9
鈴木 順子君の質問、当局の応答 .....	7 4
日程の追加・発議案第 1 号 .....	9 1
説明 .....	9 1
委員会付託の省略 .....	9 2
採決 .....	9 2
会議日程の変更 .....	9 3
散 会 .....	9 3
本日の会議に付した事件 .....	9 3

◎第3号（3月9日）

開 議 .....	9 7
議案第9号 .....	9 7
委員会付託の省略 .....	9 8
採決 .....	9 8
議案第10号～議案第27号 .....	9 8
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	9 9
委員会付託 .....	1 0 4
議案第28号～議案第32号 .....	1 0 4
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	1 0 5
委員会付託 .....	1 1 6
議長の報告 .....	1 1 6
延 会 .....	1 1 6
本日の会議に付した事件 .....	1 1 7

◎第4号（3月13日）

開 議 .....	1 2 0
議案第1号～議案第8号 .....	1 2 0
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	1 2 0
予算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任 .....	1 3 0
延 会 .....	1 3 1
本日の会議に付した事件 .....	1 3 2

◎第5号（3月22日）

開 議 .....	1 3 6
議案の配付 .....	1 3 6
議案第10号～議案第20号、議案第28号 .....	1 3 6
総務委員会委員長報告 .....	1 3 7
採決 .....	1 3 9

議案第 21 号～議案第 23 号、議案第 29 号、議案第 30 号 .....	139
文教民生委員会委員長報告 .....	139
採決 .....	140
議案第 24 号～議案第 27 号、議案第 31 号、議案第 32 号 .....	140
建設経済委員会委員長報告 .....	141
採決 .....	142
請願第 18 号 .....	142
総務委員会委員長報告 .....	142
採決 .....	143
議長の報告 .....	144
議案第 1 号～議案第 8 号 .....	144
予算審査特別委員会委員長報告 .....	144
神田  守隆君の討論 .....	149
飯田  義男君の討論 .....	153
日下  君敏君の討論 .....	153
採決 .....	156
議案第 33 号 .....	156
説明 .....	156
委員会付託の省略 .....	157
採決 .....	158
議案第 34 号 .....	158
説明 .....	158
委員会付託の省略 .....	159
採決 .....	159
発議案第 2 号 .....	159
説明 .....	159
委員会付託の省略 .....	160
採決 .....	161
発議案第 3 号 .....	161

説明 .....	1 6 1
委員会付託の省略 .....	1 6 2
採決 .....	1 6 2
発議案第 4 号、発議案第 5 号 .....	1 6 2
説明 .....	1 6 3
委員会付託の省略 .....	1 6 3
採決 .....	1 6 4
日程の追加・発議案第 6 号 .....	1 6 4
説明 .....	1 6 5
委員会付託の省略 .....	1 6 5
採決 .....	1 6 6
閉 会 .....	1 6 6
本日の会議に付した事件 .....	1 6 6

## 第 1 回 臨 時 会

(5月10日)

臨時議長の紹介 .....	1 7 0
飯田義男君のあいさつ .....	1 7 0
開 会 .....	1 7 1
仮議席の指定 .....	1 7 1
市長のあいさつ .....	1 7 1
議長の選挙 .....	1 7 2
議長のあいさつ .....	1 7 3
議長の報告 .....	1 7 4
議席の指定 .....	1 7 4
会議録署名議員の指名 .....	1 7 5
会期の決定 .....	1 7 5
副議長の選挙 .....	1 7 6
副議長のあいさつ .....	1 7 7

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙 .....	177
千葉県競輪組合議会議員選挙 .....	178
安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙 .....	179
三芳水道企業団議会議員選挙 .....	179
館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙 .....	180
常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任 .....	181
議案第35号 .....	182
説明 .....	182
委員会付託の省略 .....	183
採決 .....	183
議案第36号 .....	183
説明 .....	184
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	185
委員会付託の省略 .....	186
採決 .....	187
議案第37号 .....	187
説明 .....	187
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	188
委員会付託の省略 .....	189
採決 .....	190
議案第38号 .....	190
説明 .....	190
神田 守隆君の質疑、当局の応答 .....	191
委員会付託の省略 .....	192
採決 .....	192
日程の追加・議会運営委員会所管事務の閉会中継続調査について .....	193
閉        会 .....	193
本日の会議に付した事件 .....	193





第 1 回館山市議会議定例会會議録

(第 1 号)



1 平成7年3月1日（水曜日）午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 24名

1 番	秋山	光章	2 番	増田	基彦
4 番	斉藤	実	5 番	宮沢	治海
6 番	植木	馨	7 番	鈴木	順子
8 番	永井	龍平	9 番	脇田	安保
10 番	庄司	二三男	11 番	山崎	雅己
12 番	岩村	勝弘	13 番	榎本	春光
14 番	小宮	利夫	15 番	山中	金治郎
17 番	鈴木	忠夫	18 番	日下	君敏
19 番	川名	正二	20 番	生稻	陞
21 番	神田	守隆	22 番	福原	勤
23 番	石井	昌治	26 番	辻田	実
27 番	横溝	功	28 番	飯田	義男

1 欠席議員 1名

3 番 島田 保

1 出席説明員

市長 庄司 厚

収入役 川上 義雄

総務部長 神子 純一

経済部長 小沼 晃

水道課長 谷貝 実

選挙管理委員会  
委員長 加藤 利

監査委員 山田 教和

農業委員会  
会長 斉藤 明

助 役 小幡 清之

市長公室長 永野 修

民生部長 渡辺 富雄

建設部長 三平 孝司

教育委員会  
会長 高橋 博夫

選挙管理委員会  
書記長 平嶋 倫治

監事 事務局  
局長 田村 哲也

農業委員会  
会長 佐久間 宏

## 1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一

事務局長補佐 鈴木 哲

書記 四ノ宮 朗

書記 安田 仁一

書記 小山 真

書記 松浮 郁夏

## 1 議事日程（第1号）

平成7年3月1日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第 1号 平成7年度館山市一般会計予算

議案第 2号 平成7年度館山市国民健康保険特別会計予算

議案第 3号 平成7年度館山市老人保健特別会計予算

議案第 4号 平成7年度館山市ユースホステル特別会計予算

議案第 5号 平成7年度館山市学童災害共済事業特別会計予算

議案第 6号 平成7年度館山市下水道事業特別会計予算

議案第 7号 平成7年度館山市水道事業特別会計予算

議案第 8号 平成7年度館山市国民宿舎事業特別会計予算

議案第 9号 平成6年度館山市一般会計補正予算（第4号）  
の専決処分の承認について

議案第10号 館山市議会議員及び館山市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第11号 館山市行政組織条例等の一部を改正する条例の制定について

議案第12号 館山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第13号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定につ

日程第4

いて

- 議案第14号 館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する  
条例の制定について
- 議案第15号 館山市職員の育児休業等に関する条例の一部を  
改正する条例の制定について
- 議案第16号 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関  
する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制  
定について
- 議案第18号 財産の取得について
- 議案第19号 財産の無償譲渡について
- 議案第20号 財産の無償譲渡について
- 議案第21号 館山市教育兼務職員の給与等に関する条例の一  
部を改正する条例の制定について
- 議案第22号 館山市乳幼児医療費支給条例の一部を改正する  
条例の制定について
- 議案第23号 館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一  
部を改正する条例の制定について
- 議案第24号 館山市農村協同館の設置及び管理に関する条例  
を廃止する条例の制定について
- 議案第25号 館山市豊房育成牧場の設置及び管理に関する条  
例を廃止する条例の制定について
- 議案第26号 館山市企業職員の給与の種類及び基準を定める  
条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第27号 市道路線の認定及び廃止について
- 議案第28号 平成6年度館山市一般会計補正予算（第5号）
- 議案第29号 平成6年度館山市国民健康保険特別会計補正予  
算（第3号）
- 議案第30号 平成6年度館山市老人保健特別会計補正予算

(第1号)

議案第31号 平成6年度館山市下水道事業特別会計補正予算

(第4号)

議案第32号 平成6年度館山市水道事業特別会計補正予算

(第3号)

開 会 午前10時03分

◎議長(辻田 実君) 本日の出席議員数24名、これより平成7年第1回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長(辻田 実君) 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から定期監査並びに平成6年11月乃至平成7年1月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長(辻田 実君) ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れはありませんか。— 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長(辻田 実君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

7番議員鈴木順子さん、18番議員日下君敏さん、以上兩名を指名いたします。

### 会期の決定

◎議長（辻田 実君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本3月1日から3月22日までの22日間ということであります。

お諮りいたします。会期を22日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、会期は3月1日から3月22日までの22日間と決定いたしました。

### 会議日程の決定

◎議長（辻田 実君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

### 議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第4、議案第1号乃至議案第32号の各議案を一括して議題といたします。

### 施政方針並びに提案理由の説明

◎議長（辻田 実君） これより平成7年度施政方針並びに各議案に対する提案理由の説明を求めます。

市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長（庄司 厚君） 施政方針の前に一言申し述べさせていただきます。

このたびの兵庫県南部地震は、神戸市を中心に多大な被害をもたらしました。この地震により、多くのとうとい生命が失われましたことに対しまして、謹んで哀悼の意を表します。また、負傷されました方や貴重な財産を失われました方々に対しまして、心からお見舞い申し上げます。

早いもので、地震発生から1カ月半が過ぎたわけですが、この間館山市といたしましては、全市民の協力のもと、災害義援金を募るとともに、市職員を派遣するなど、震災を体験した都市として支援に努めてまいりました。今後とも被災地に対し協力するとともに、この震災を貴重な教訓として、館山市の防災体制の強化に努力してまいります。

本日ここに3月定例市議会を招集し、平成7年度の一般会計及び特別会計の予算案を初めとする諸議案等につきまして御審議をお願いするに当たり、新年度の市政運営の所信と施策の概要を申し述べ、議員各位の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

最近の我が国経済は、企業の設備投資等が調整過程にあるものの、緩やかながら回復の方向に向かい、長期低迷からようやく脱する兆しを見せております。

しかしながら、財政につきましては、平成6年度末の公債残高が200兆円を超える見込みであり、国債費が政策的経費を圧迫するなど、依然として構造的な厳しさが続いており、我が国財政をめぐる事情は一段と深刻さを増しております。

このような状況下におきまして、私は国・県等の動向に的確に対応し、弾力的な市政運営に努めるとともに、徹底した行財政改革を進め、「市政は市民とともにある」という確固たる政治信条のもと、館山市の発展のため最善を尽くす所存でございます。

このため、高齢化、国際化、情報化等、社会情勢の変化に即応した行政サービスが提供できるよう、行政組織の見直しを行いました。

見直しに当たりましては、市民にわかりやすい部・課への一部名称変更や



統廃合を行うとともに、スクラップ・アンド・ビルドの基本原則の徹底を図るよう努めました。

これからもスリムで効率的な行財政運営の確立を目指し、努力してまいりたいと存じます。

また、本年度は基本構想に基づく第2期基本計画の最終年度であり、平成8年度を初年度とする第3期基本計画策定の年でもあります。これまで進めてまいりました都市基盤の整備、地域経済の振興、福祉の向上、教育文化・スポーツの振興などの諸施策を一層推進するとともに、基本構想に掲げられた将来都市像である「活力ある文化福祉都市」の実現を目指し、積極的に取り組んでまいります。

以下、主要施策につきまして順次御説明申し上げます。

第1は「快適でゆとりある生活環境都市づくり」でございます。

館山市が発展するための基礎となる都市基盤施設の整備は、利便性・快適性・安全性を確保しつつ、高質な都市環境を創出するため、年次的な整備充実に努めているところでございます。

まず、道路交通網の整備についてでございますが、東関東自動車道館山線は、千葉・木更津間の完成が目前に迫り、木更津－富津間も昨年事業化の運びとなるなど、全線開通に向け、着々とその整備が進められております。

また、東京湾横断道路も、平成8年度内の完成を目指し、工事が進められております。

これら広域幹線道路の整備に伴い、受け皿となる国・県道の整備につきましては関係行政機関に働きかけるとともに、都市計画道路青柳大賀線等につきましてもその整備促進に努めてまいります。

市道等の整備につきましては、主要路線の改良を行うとともに、生活道路の舗装や河川等を整備し、生活環境の向上に努めてまいります。特に、橋梁整備につきましては、「宮前橋」かけかえのため、詳細設計を行います。

市街地の整備でございますが、本年度は都市計画法の改正に伴う用途地域の見直しを行い、良好な居住環境の創出を図ってまいります。

館山駅西口地区土地区画整理事業につきましては、区画道路等の築造や建

物移転を引き続き実施し、事業の早期完成に努めます。

自由通路を含む館山駅の改築につきましては、東日本旅客鉄道株式会社千葉支社などと協議を進め、西口地区土地地区画整理事業との整合を図りながら、利便性に富んだ駅舎の実現を目指してまいります。

東口地区の市街地整備事業につきましては、引き続き権利者の合意形成に努力いたします。

公園の整備でございますが、市民の憩いの場のシンボルである城山公園につきましては、景観の向上を図るため、桜の植栽を行います。また、那古山につきましては、遊歩道を整備するとともに、展望台整備のための詳細設計を行います。

上水道の整備についてでございますが、南房総広域水道企業団による水道用水供給事業が進展し、平成8年度には一部通水の予定でございます。館山市といたしましても、本事業の早期実現を目指すとともに、館山市水道第3次拡張事業や三芳水道企業団第2次拡張事業を促進し、給水体制の整備に努めてまいります。

公共下水道事業につきましては、終末処理場「鏡ヶ浦クリーンセンター」の建設工事や污水管渠工事も順調に進んでおります。今後とも快適な居住環境の形成を図るため、事業の推進に努力いたします。

都市下水路等の整備につきましては、八幡都市下水路等を整備し、公共下水道雨水計画との整合を図りつつ、計画的に取り組んでまいります。

消防・防災対策についてでございますが、今回の「兵庫県南部地震」の教訓を生かすとともに、南関東地域直下型地震を想定した国・県の防災計画の見直しに合わせ、「館山市地域防災計画」の見直しを行ってまいります。

また、防災行政無線や防災資機材の点検と整備拡充に努めるとともに、防災訓練の充実を図り、災害に強い館山を目指してまいります。

特に本年度は、災害応急対策を円滑に実施するため、防災機材庫の建設や備蓄食糧の購入を行います。また、地震発生時における校舎、園舎のガラス破壊や飛散による危険を防止するため、校舎等の必要な箇所に透明フィルムの被膜を施し、児童・生徒等の避難路を確保するなど、その安全対策に努め

てまいります。

環境対策につきましては、那古地区生活排水処理施設の詳細設計を行うとともに、建設工事に着手いたします。また、合併処理浄化槽設置に対する助成を継続いたします。さらに、市民の協力のもとに展開している「クリーン・アンド・ビューティフル運動」を推進するとともに、運動の一環として取り組んでいる「花のまちづくり」を進めてまいります。

第2は「温かい心のかよう健康福祉都市づくり」でございます。

市民生活の基本は、すべての市民が健康で豊かな生活を営むことのできる地域社会づくりであると考えます。

まず、健康づくりでございますが、市民の自己健康管理意識の高揚を図りながら、成人病予防を重点とした各種検診の拡充に努めます。特に、本年度から「骨粗しょう症検診」や「婦人の健康づくり推進事業」を実施いたします。

スポーツ・レクリエーション施策につきましては、市民の身近なスポーツの場として、出野尾の多目的運動広場や50メートルプールなどの整備を行います。

また、年々参加者が増加する「館山若潮マラソン大会」や「若潮旗争奪全国高校剣道大会」などを引き続き開催するとともに、各種スポーツ教室の開催や団体への補助を行い、市民の体力づくりを推進いたします。

市民福祉の充実につきましては、ボランティア活動を初め、社会福祉協議会と協力しながら地域ぐるみの福祉活動を積極的に進めるとともに、だれでもが必要に応じた保健福祉サービスを利用できるよう、保健、医療、福祉の連携の強化に努力してまいります。

特に、高齢者福祉につきましては、「館山市老人保健福祉計画」の計画実現に向けて、新たに「老人訪問看護ステーション整備事業」への助成や「在宅寝たきり老人歯科保健推進事業」を実施するとともに、住宅改造費用に対する助成の継続、入浴サービスの回数の増や、ホームヘルパーを日曜・祝日に派遣するなど、在宅福祉サービスの充実に努めてまいります。

千葉県生涯大学校「南房学園」専用校舎の整備についてでございますが、

本年度、建設のための基本設計が行われる予定でございます。館山市といたしましても、県と連携し、早期完成に努めてまいります。

心身障害者福祉につきましては、本年４月から供用開始予定である「中里ワークホーム」の機能を十分活用し、精神薄弱者の社会的自立の促進を図ります。

第３は「地域の個性が生きる人間性豊かな文化教育都市づくり」でございます。

学校教育につきましては、あすを担う心豊かでたくましい児童・生徒を育成するため、良好な教育環境を確保し、一人一人の個性と能力に応じた教育の推進に努めてまいりました。

校舎等の整備でございますが、房南中学校につきましては、本年８月末に新校舎が完成する予定でございます。このため、校舎の完成にあわせて、本年度は校庭整備を実施いたします。

さらに、豊房小学校校舎改修や北条小学校校庭整備のための詳細設計を行うなど、教育環境の整備を進めてまいります。

また、児童・生徒が自ら必要な情報を収集、選択し、活用する能力を育てるため、学校図書の充実を図るとともに、国際的視野に立った教育を推進するため、本年度も外国人教師を配置するなど、教育内容の充実にも努めてまいります。

社会教育につきましては、生活水準が向上し、余暇時間が増加するなど、生活環境が大きく変化する中で、ますます多様化・高度化する学習ニーズに対応するため、創意工夫を凝らした公民館講座の実施や図書館図書の充実を図るとともに、施設整備を進め、生涯学習活動を促進してまいります。

豊かな文化の創造でございますが、いよいよ「県立南地域文化ホール（仮称）」の本体工事が、平成８年度完成を目指し、本年８月から始まる予定です。このため、コミュニティセンター西側用地の利用に関する詳細設計を行い、文化ホール等との一体性を確保するなど、効果的な土地利用を図ってまいります。

また、市民が日常生活の中でいつでもすぐれた芸術文化に親しむ機会を提

供するため、「新能」や「南房総フィエスタ」などを継続して開催いたします。

国際交流でございますが、市民レベルでの交流事業を積極的に推進するため、「館山国際交流協会」とともに姉妹都市を中心としたスポーツ・文化交流を推進してまいります。

第4は「創造力と活力に満ちた産業都市づくり」でございます。

豊かな地域経済は生活に活力と潤いをもたらす基礎であるため、地域振興施策の推進を図るとともに、生産基盤整備等を通じ、産業の振興に努めてまいります。

まず、「こころ」と「からだ」の健康をテーマとして推進しております「ウェルネス・リゾートパーク計画」につきましては、引き続き用地取得を進めてまいります。また、各種リゾート計画につきましても、その推進を支援してまいります。

「ビーチ利用促進モデル事業」につきましては、関係者の方々の御協力を得ながら、国・県と連携し、館山港海岸周辺地域を一体的に整備すべく推進してまいります。

農業についてでございますが、近代化対策としてのハウスリース事業への助成を初め、花卉生産団地の形成や、観光農業の振興といたしまして、いちごの生産施設化の拡大推進を図ります。また、沼地区土地改良事業や農道、用排水路の整備を推進し、基盤整備に努めてまいります。

水産業でございますが、漁業経営の安定化に努めるため、市民や観光客に対する水産物の直接販売施設の新設や、漁港及び関連施設の整備を推進してまいります。

商工業につきましては、商店街の活性化を図るため、経営の合理化・近代化のための融資や利子補給を行うとともに、総合的な発展を推進するため、「館山商工会議所」や「館山市商店会連合会」等に対し、引き続き助成をしてまいります。

雇用の場の確保と地域経済振興の核となる「館山工業団地」につきましては、早期実現に向け努力してまいります。

観光についてでございますが、温暖な気候や首都圏に近接する等恵まれた条件を生かしながら、観光施設等の整備を図るとともに、フラワーライン沿道等の植栽や海岸の美化に努め、四季を通じた観光地づくりを進めてまいります。

また、「館山市観光協会」等各関係団体と協力して、イベントの充実や観光宣伝などを展開し、「南房総たてやま」のイメージアップに努めてまいります。

第5は「自立と連帯で築くコミュニティ都市づくり」でございます。

市民自治の確立を目指したコミュニティ活動を推進するためには、市民の連帯意識と参加意識の醸成が大切であると考えます。

このため、コミュニティ集会施設整備等への補助、活動の援助をするともに、地域リーダーの養成に努めてまいります。

広報活動につきましては、広報「だん暖たてやま」やグラフ紙「ルックたてやま」の充実を図るとともに、マスメディアを通じた情報の発信に努めてまいります。また、本年度から館山市の自然や文化などを映像や音声で紹介する広報ビデオを制作いたします。

以上申し上げました諸施策を遂行するための財源につきましては、社会経済情勢や国・県の予算編成の動向、館山市の現状及び過去の収入実績などを十分配慮し、計上いたしました。その結果、平成7年度館山市一般会計歳入歳出予算の総額は161億4,500万円となり、前年度予算に対し1億6,500万円、1.0%の増となっております。

次に、債務負担行為といたしまして、ウエルネス・リゾートパーク用地取得事業、那古地区生活排水処理施設建設事業等4件につきまして設定いたしました。市債といたしましては、上水道事業、道路橋梁整備事業、減税補てん債等14件を予定し、一時借入金につきましては、最高額を15億円といたしました。

以上が議案第1号の概要でございますが、次に議案第2号から順次その概要を申し上げます。

まず、議案第2号平成7年度館山市国民健康保険特別会計予算でございます

すが、歳出につきましては、医療費及び老人保健拠出金の過去の実績等を考慮し、計上いたしました。歳入につきましては、一般会計等から所要の繰り入れ措置を講じ、歳入歳出それぞれ35億 9,822万余円を計上いたしました。

次に、議案第3号平成7年度館山市老人保健特別会計予算でございますが、老人医療費の過去の実績等を勘案し、一般会計からの繰入金2億 3,377万余円を含めまして、歳入歳出それぞれ45億 5,497万余円を計上いたしました。

次に、議案第4号平成7年度館山市ユースホステル特別会計予算でございますが、運営経費といたしまして、歳入歳出それぞれ 2,930万余円を計上いたしました。

次に、議案第5号平成7年度館山市学童災害共済事業特別会計予算でございますが、歳入歳出それぞれ 150万余円を計上いたしました。

次に、議案第6号平成7年度館山市下水道事業特別会計予算でございますが、歳出といたしまして、引き続き終末処理場の建設工事、汚水管渠の築造工事、千葉県地方土地開発公社へ先行取得を委託しました終末処理場の用地購入費等を計上いたしました。歳入といたしましては、一般会計からの繰入金4億 7,248万余円を含めまして、国・県補助金、市債を見込み、歳入歳出それぞれ33億 7,928万余円を計上いたしました。また、市債といたしまして、終末処理場建設工事等につきまして設定いたしました。

次に、議案第7号平成7年度館山市水道事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、水道料、受託工事収益等で7億 8,327万余円、収益的支出といたしまして、営業費用、企業債利息等で7億 7,199万余円、また資本的収入といたしまして、企業債、国庫補助金及び一般会計からの出資金等で29億 4,853万余円、資本的支出といたしまして、第3次拡張事業等に伴う建設改良費及び企業債償還金等で30億 2,658万余円を計上いたしました。

次に、議案第8号平成7年度館山市国民宿舎事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、宿泊料、食事料等で2億 3,051万余円、収益的支出といたしまして、営業費用等で2億 2,954万余円、資本的支出といたしまして、建物補修工事費及び備品購入費等の建設改良費及び償還金等

で 2,076万余円を計上いたしました。

以上、各会計の平成7年度予算の概要につきまして御説明申し上げましたが、一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は 317億 5,717万余円となり、前年度予算に対し25億 4,214万余円、 8.7%の増となっております。

次に、議案第9号平成6年度館山市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認についてでございますが、平成7年4月9日に予定されております千葉県議会議員選挙の執行経費につきまして、地方自治法第179条第1項の規定により、平成7年2月3日に専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

次に、議案第10号館山市議会議員及び館山市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、公職選挙法の一部改正に伴い、条文の整備をするものでございます。

次に、議案第11号館山市行政組織条例等の一部を改正する条例の制定についてでございますが、時代の要請に沿い、簡素で機能的かつ新しい行政課題に対応し、市民にわかりやすい行政組織とするため、改正をしようとするものでございます。

次に、議案第12号館山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第13号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、本議案は、議案第25号館山市豊房育成牧場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定についてと関連がございますが、館山市豊房育成牧場の廃止に伴い、同牧場運営委員会を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第14号館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の制定についてでございますが、国において一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律が成立したことを受け、自治省の指導に基づき、現行制度の再編整備を行うとともに、介護休暇制度の充実及び休日代休制度を新設しようとするものでございます。

次に、議案第15号館山市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第14号の条例制定に伴う条文の整



備並びに地方公務員等共済組合法及び地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に合わせ、育児休業給を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第16号職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第14号の条例制定に伴い、条文の整備をしようとするものでございます。

次に、議案第17号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第14号の条例制定に伴う条文の整備及び宿日直手当の額の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第18号財産の取得についてでございますが、ウエルネス・リゾートパーク計画用地につきましては、千葉県地方土地開発公社に対して用地の先行取得を委託し、館山市において地権者と交渉を重ねてまいりましたが、平成6年度に同公社が取得した用地について市が買い取りをしようとするものでございます。取得場所は館山市洲宮字茂塚1014番ほか 122筆、面積は5万2,582.61平方メートルで、予定価格は2億 1,214万 1,765円でございます。

次に、議案第19号財産の無償譲渡についてでございますが、本議案は、議案第23号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてと関連がございますが、設置後20年を経過した館山市長須賀中央青年館を地元が無償譲渡しようとするため、地方自治法第 237条第2項の規定により、議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第20号財産の無償譲渡についてでございますが、本議案は、議案第24号館山市農村協同館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定についてと関連がございますが、農村協同館の廃止に伴い、同館を地元が無償譲渡しようとするため、地方自治法第 237条第2項の規定により、議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第21号館山市教育兼務職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、時間外勤務手当及び休日勤務手当について、条文の整備をしようとするものでございます。

次に、議案第22号館山市乳幼児医療費支給条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、千葉県乳幼児医療対策事業補助金交付要綱と整

合性をとるため、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第23号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第11号館山市行政組織条例等の一部を改正する条例の制定に伴う条文の整備及び設置後20年を経過した館山市長須賀中央青年館につきまして、これを廃止し、地域のコミュニティ集会施設として地元は無償譲渡しようとするものでございます。

次に、議案第24号館山市農村協同館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定についてでございますが、農村協同館につきまして、農林業者のための集会施設としての利用のほか、地域のコミュニティ集会施設として地元は無償譲渡をしようとするため、本条例を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第25号館山市豊房育成牧場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定についてでございますが、酪農の発展と乳牛の体質の向上を図る目的として豊房育成牧場の運営をしまいましたが、入牧頭数の大幅な減により、平成5年度末をもって入牧の受け入れを停止し、加えて館山市と安房郡畜産農業協同組合と締結した館山市豊房育成牧場業務管理委託契約を平成6年度から解除いたしましたので、これに伴い、本条例を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第26号館山市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第17号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてと同様、企業職員についても条文の整備をしようとするものでございます。

次に、議案第27号市道路線の認定及び廃止についてでございますが、市道1233号線ほか2路線を認定し、市道1032号線を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第28号平成6年度館山市一般会計補正予算（第5号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ7億9万3,000円を減額し、総額155億7,755万9,000円としようとするものでございます。

歳出予算の追加の主なものといたしましては、民生費では、福祉基金積立金で 390万 1,000円、国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金で 434万 9,000円、老人保健特別会計繰出金で 7,014万 1,000円、これは老人医療費に伴う支払基金交付金及び国・県負担金の交付が一部翌年度精算となることに伴い、一般会計で一時補てんするものでございます。衛生費では、合併処理浄化槽設置事業補助金で 1,954万 2,000円、農林水産業費では、農道整備事業で、国の補正予算に伴う事業費の追加によりまして 2,800万円、観光費では、道路環境整備工事負担金で 750万円、土木費では、都市計画道路整備事業で 2,888万 2,000円、これは土地開発基金で先行取得した土地を買い戻すものでございます。館山駅西口地区土地区画整理事業では、土地開発基金で先行取得した土地の買い戻しで 420万 3,000円、地上物件等補償費で 1,238万 9,000円、諸支出金では、土地開発基金繰出金で 598万 3,000円、これは基金運用益の増によるものでございます。

次に、歳出予算の減額の主なものといたしましては、衛生費では、三芳水道企業団負担金で 416万 9,000円、南房総広域水道企業団出資金で 3億 3,520万円、水道事業特別会計第3次拡張事業出資金で 2億 2,208万円、三芳水道企業団第2次拡張事業出資金で 4,833万 6,000円、これらはそれぞれの水道事業体の事業費の変更に伴い、出資金等を減額するものでございます。農林水産業費では、高品質園芸生産流通施設促進事業補助金で、県補助対象事業費の減により 833万円、地先型増養殖場造成事業負担金では、県負担割合の増に伴う市負担割合の減で 400万円、土木費では、道路新設改良事業で、市道8042号線道路改良事業の用地交渉が調わなかったこと等により 1億 2,261万 5,000円、下水路整備事業では、工法の変更及び県事業費の減で 2,184万 7,000円、ウェルネス・リゾートパーク用地取得事業では、取得額の減により 1,250万円、館山運動公園整備事業では、県事業費の減により 332万円、教育費では、館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合への分担金で、前年度分の精算に伴い 566万 1,000円、房南中学校校舎等改築工事請負費で 8,607万円、多目的運動広場整地等工事請負費で 575万 1,000円、これらは入札残によるものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの補正財源といたしまして、地方交付税、国庫支出金及び繰越金等を追加し、県支出金、財産収入、繰入金及び市債等を減額しようとするものでございます。

このほかに、農道整備事業委託料ほか3事業につきまして、国の補正予算に対応すること等により、年度内の完了が困難となりましたので、繰越明許費を設定しようとするものでございます。また、ウエルネス・リゾートパーク用地取得事業及び房南中学校校舎等改築事業の限度額の変更につきまして債務負担行為の補正、増養殖場整備事業ほか12事業につきまして地方債の補正をそれぞれお願いするものでございます。

次に、議案第29号平成6年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ1,482万9,000円を追加し、総額35億856万2,000円としようとするものでございます。

歳出といたしまして、一般被保険者療養給付費で1,482万9,000円の増が見込まれますので、繰越金及び一般会計からの繰入金をもって充当しようとするものでございます。

次に、議案第30号平成6年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ1億93万5,000円を減額し、総額42億530万9,000円としようとするものでございます。

主な歳出といたしましては、医療費の減によりまして、医療給付費で8,360万5,000円の減、医療費及び受診件数の減によりまして、医療費支給費で1,043万6,000円の減、諸支出金では、平成5年度の医療費の精算に伴う医療費交付金返還金の増及び一般会計繰出金の減により786万8,000円の減、これらに伴いまして、歳入では、支払基金交付金、国及び県支出金を減額し、一般会計繰入金及び繰越金等をもって充当しようとするものでございます。

次に、議案第31号平成6年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第4号）でございますが、終末処理場建設工事委託料ほか2事業につきまして、工法の変更等により、年度内の完成が困難となりましたので、繰越明許費の設定

をお願いするものでございます。

次に、議案第32号平成6年度館山市水道事業特別会計補正予算（第3号）でございますが、資本的支出といたしまして、国の補助採択等に伴う事業費の変更により、9億377万8,000円を減額し、総額12億3,052万1,000円としようとするものでございます。このほかに企業債の補正をお願いするものでございます。

以上、私の所信と諸議案の御説明をいたしました但、今後とも館山市を取り巻く内外の情勢をしっかりと見据え、「活力ある文化福祉都市」の実現に向け努力してまいる所存でございます。

議員各位並びに市民の皆様の一層の御理解、御協力を切にお願い申し上げる次第でございます。

なお、この会期中に追加議案といたしまして館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について上程する予定でございます。

よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。

◎議長（辻田 実君） 以上で施政方針並びに提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時52分

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明2日から6日まで議案調査のため休会、次会は3月7日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際申し上げます。行政一般質問の通告締め切りは3月3日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第1号乃至議案第32号